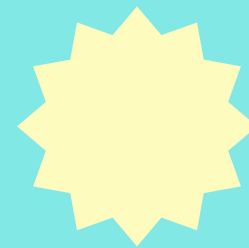




商談用資料



01進め方

1

数字で示す、責任あるイベント運営の実現

会議・イベント開催から生じる環境負荷(CO2排出量)は、環境省や公的機関が提供するガイドラインに基づき算定します。



2



主催者・参加者が一体となって 取り組む排出削減策

CO2排出量を把握した上で、排出量を最小化する対策を提案し、開催当日における様々な排出削減の取組みをサポートします。

3

信頼性の高いカーボンクレジットにより “実質ゼロ”を実現

CO2削減が困難な部分の排出量については、国内外で認証された信頼性の高いカーボンクレジットを活用し、CO2排出量の相殺(カーボンオフセット)を実施します。



4



イベントの環境貢献を社内外に伝え、 ブランド価値の向上に貢献

特設サイトやAR・ゲームコンテンツ等を構築し、主催者のサステナビリティへの取り組みを効果的に発信し、ブランディング、イベントの社会的価値を高めることに貢献します。



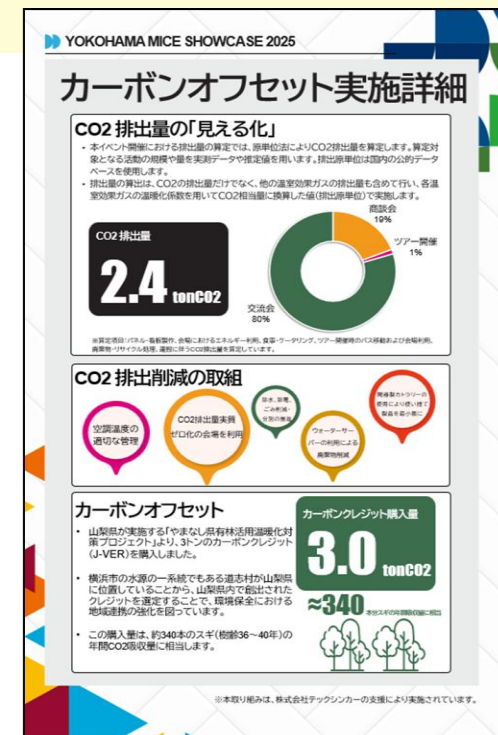
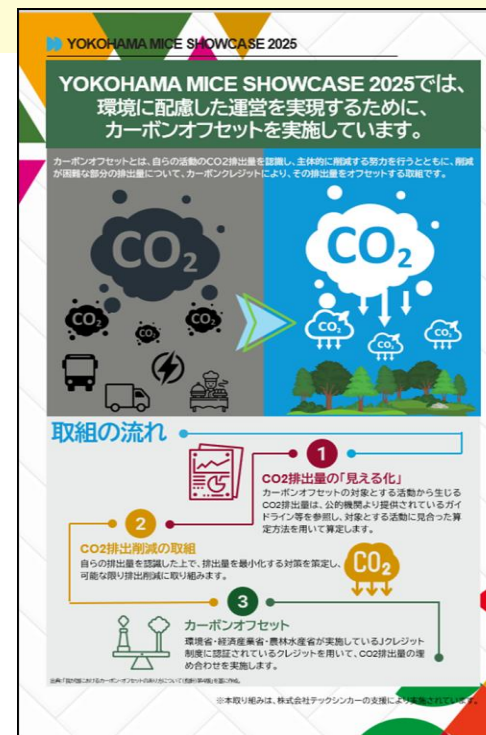
02事例紹介

- イベント名称: YOKOHAMA MICE SHOWCASE 2025
- 主催者: 横浜市観光協会様
- 開催日: 2025年2月27日
- 会場: パシフィコ横浜、横浜美術館
- 支援内容:
 - イベントの脱炭素化推進
 - CO2排出量の見える化、カーボンオフセット実施
 - インパクトレポート作成
 - 特設サイト構築
 - 情報発信用コンテンツ、パネル製作



03成果物例:パネル制作

カーボンオフセットの取組みを紹介し、環境施策の成果を直感的に理解できるコンテンツを制作することで、幅広いステークホルダーの理解と共感を促進します。





04成果物例：特設サイト

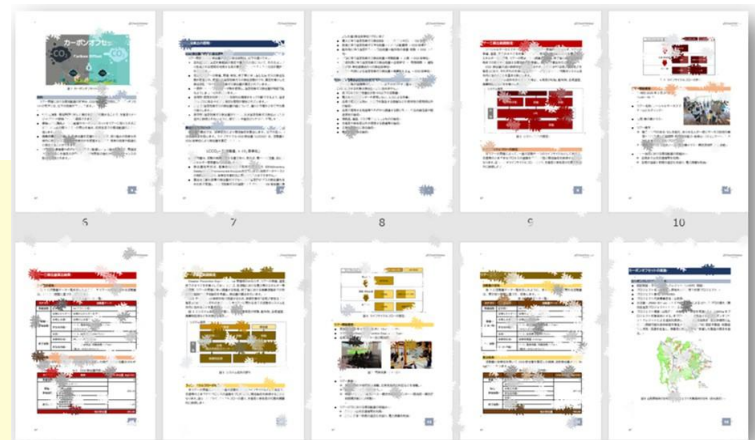
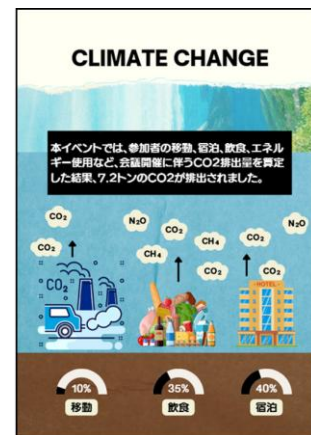
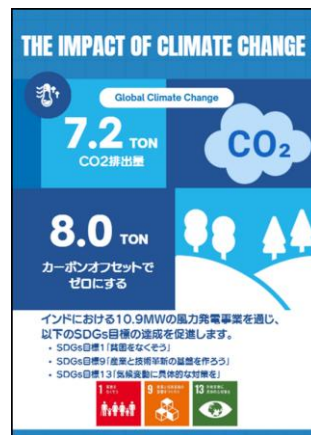


脱炭素化の取り組みとその成果を、参加者やステークホルダーが容易に確認できるサイトを構築します。主催者のサステナビリティへの取り組みを効果的に発信し、ブランディングやイベントの社会的価値を高めることに貢献します。

<https://www.offemission-carbonoffset.com/miceshowcase2025>

05成果物例：インパクトレポート

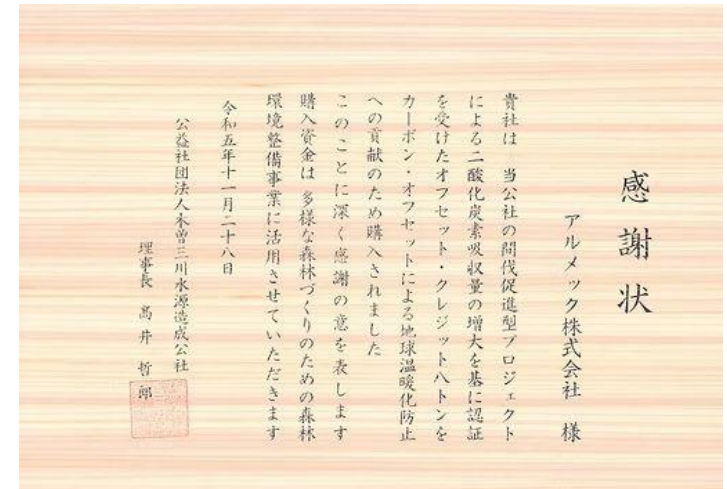
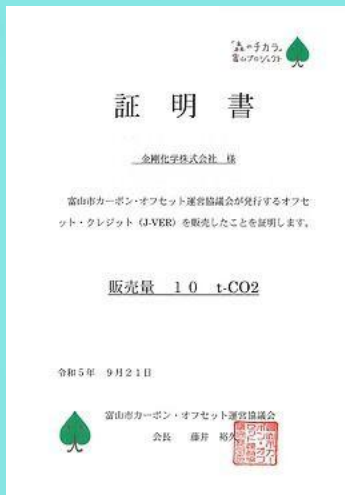
企業や団体の取り組み成果を定量的に可視化し、その社会的・環境的価値を関係者に効果的に伝達する。サステナビリティレポート、GHG報告書、IR資料など、様々な企業開示資料への活用が可能である。



06購入証明書

国連または自治体が 発行する証明書

顧客名義でカーボンオフセットの証明書が発行され、
企業は環境に配慮した事業活動や地域貢献を効果的に
アピールできます。





07情報発信事例

■ プレスリリース

環境配慮型の旅「GREEN JOURNEY」日産自動車

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000095.000065945.html>

長瀬産業、社内イベントで初となるカーボン・オフセット実施

https://www.nagase.co.jp/sustainability/sustainability-news/20240402_SB_02/

日本海ガス絆HDなど、地産地消で「カーボンオフセット」

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCC0582F0V01C23A00000000/>

大府市が市内企業とスタートアップをマッチング！カーボンオフセットの取り組みが実現！

<https://www.city.obu.aichi.jp/shisei/koho/pressrelease/1003447/1029905/1030361.html>

■ 特設サイト

横浜市観光協会 <https://www.offemission-carbonoffset.com/miceshowcase2025>

アルメック株式会社 <https://www.offemission-carbonoffset.com/armec>

金剛化学株式会社 <https://www.offemission-carbonoffset.com/kongo-chemical>